



3月も中旬。どの支部も支部総会の準備に取り掛かっている季節ですね。支部総会は、今年度の支部の活動を振り返り、来年度の支部活動の方針や四課題目標などを決める支部にとって最も重要な会です。

そんな総会準備の中、ある支部では、来年度から始まる「特別(大口)増資」を見越して、出資金目標を今年度の2倍にアップしようとする活発な論議がされているようです。来年度の取り組みに繋げるためにも、しめくくり月間で今年度目標をやり切りましょう☆

	年間目標	3/13の成果	今月の到達 (3/1~3/13)	今年度の到達 (4/1~3/13)	総代会目標 達成率
仲間ふやし(人)	3,000	9	52	1,517	50.6%
出資金ふやし(千円)	220,000	165	4,090	104,233	47.4%

組合員同士が繋がると・・・とんとん拍子!

3/13(水)、五日市支部では藤の木地域で手配り者のつどいを開催しました。同じ団地で手配りをしている中、お互い顔を合わせるのは初めての方がほとんどです。当日は全11名のうち6名の方が参加され、毎月の手配りに関する悩みやその解決法について話しました。部数が足りないときには幹線の方に連絡すること、転居や転入は支部専用のフォームを作成しFAXまたは電話で連絡することなど、決まりごとつどいの中で作ることができました。

今までこの地域には班もなく、それぞれの方がそれぞれに手配りをしているだけでしたが、手配り者のつどいを通じて顔見知りになり、つながりをつくることができました。



【つどいの様子 中央:小松支部長】

組合員同士が繋がった後の話はとんとん拍子! 5月から3回シリーズでオープン班会を開催することが決定!! \(\^▽\^)/ どんな内容なら興味があるのか、来てもらいやすいのか...とみなさんが意見を出し合いながらテーマを決定! ストレッチ、食事、うたごえの3つのテーマになりました。「組合員以外にもチラシを配ろう」、「参加者が少なくても懲りずに何回でもやってみよう」など前向きな意見も続々。「組合員で良かった」と思ってもらえるような取り組みをしていきます!

くらしと福祉の学校「くらしを助ける制度の学習会」

ますます厳しくなろうとしている私たちのくらし。苦しい生活は私たちの責任ではありません。自助、共助は必要かもしれませんが、それでみんなの生活が保障されるでしょうか。額に汗して働いても、人間らしい生活が保障される社会とはなっていません。社会保障制度は、施しではありません。人間らしい生活を送るための権利です。そのために作られた制度について学習しましょう。

日時: 3月19日(火) 10:00~12:00
 場所: 生協けんこうプラザ5階会議室②
 講師: 三村 正弘さん 中区生活と健康を守る会事務局長、元広島中央保健生協事務局長

協同組合がよりよい社会を築きます

